

# 【あんじゅ】

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方  
に、事業所の自己評価をしていただくものです。  
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると  
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R4/11/1～R4/11/30  
対象者： 15 名  
回答者数： 15 名  
回答率： 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	15	0	0	0	児童発達支援、単位1、単位2で部屋割りを行い、それぞれスペースを確保して行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	10	2	0	3	利用者様の人数に合わせて適切に配置をしている。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	12	3	0	0	導線に物を減らす事や階段では職員が付き安全に配慮している。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	9	2	0	4	毎日の清掃と汚れものへの対応は常に確認を行っている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	1	0	6	朝のミーティング、夜の活動報告にて次回に向けての話し合いを持つ事が出来ている。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	6	1	4	パート職員の一部は到着してすぐ業務のため確認出来ていない。 全体ミーティングを活用し共有している。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	15	0	0	0	HP上にて公開をしている。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	6	0	0	チェック業務等、外部の評価を基に改善を行っている。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	14	1	0	0	スタッフミーティングを定期的に関催し、資質向上に向けて取り組みを行っている。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	5	0	1	アセスメントは取れているが、更新が遅い。 ミーティングの場で共有出来ている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	7	2	0	6	規定に基づき、支援内容を記載している。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	0	0	2	個人の課題である部分はプログラムとして取り組み、余暇活動中は社会性を育めるように集団生活を中心に行っている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	11	3	0	1	ミーティングや担当者会議の場で支援の立案を行い、実施している。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	3	0	0	チームとして活動する体制が整いつつあり、今後パート職員も含め立案に参加する予定。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	3	0	1	季節によって活動に変化を持たせることと、長期休暇中は長く時間を使える内容にして工夫を行っている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	13	1	2	0	休暇に入る前にスタッフミーティングにて一日の流れ、活動内容、課題設定を共有する時間を設けている。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	0	0	0	必ずミーティングを行い、時間が無い場合には伝える職員を必ず立て、パート職員への共有を行っている。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	6	2	0	その日の内に職員を集め、翌日に向けての対策を迅速に立てる事が出来ている。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0	0	3	問題に対してはその場で共有し、迅速に対処策を取れるようにしている。翌日のミーティングにて必ず共有を行っている。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	0	6	送迎時の申し送りにて必要に応じて情報の共有と課題の共有を行なっている。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	8	管理者又は児発管が参加し、必要情報の共有を行っている。
	2	<b>（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	14	0	0	1	検温が定期的に必要なご利用者様には保護者様から頂いた情報を基に適宜対応をしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携 (続き)	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	14	0	0	1	緊急時の連絡先として情報を頂いており、保護者様へのご連絡と併せて行う様共有をしている。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で支援内容等の十分な情報共有が行われているか	9	0	0	6	利用前に必ず園や学校へ確認を行い、送迎方法や支援の内容の確認を行っている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	12	0	0	3	移行に伴う評価を提示し、次の事業所への共有を行なっている。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	3	0	3	相互連携の体制を取り、必要な情報の共有や利用前には注意点の確認を行っている。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	0	8	7	現在は行えておらず、今後検討していく。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	9	6	内部のイベントには招待をしておらず、今後検討していく。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	3	送迎時の申し送りにてその日の状況や気になった事、変化を伝えるようにしている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	9	0	0	6	計画の内容を基に確認をしており、ニーズに沿った支援を心がけている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9	2	0	4	送迎時や電話、メールを用いて適宜行っている。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0	0	4	送迎時の申し送りにて行っており、あんじゅでの気付きも共有している。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	5	相談については何時でも受け付けており、ご家庭に寄り添う支援を第一に行っている。
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	13	1	感染症の影響もあり、現在は行えていない。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	0	0	1	迅速に共有と対策を立て報告を行っている。スタッフミーティングを通してパート職員への伝達も行っている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15	0	0	0	子どもとのやり取りでは言葉だけでなく、非言語的コミュニケーションでのやり取りを行っている。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2	0	4	毎月予定表の発行に合わせてお知らせをお配りしている。
	10	個人情報に十分注意しているか	15	0	0	0	日々の業務から意識して取り組みを行っている。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	13	0	0	2	緊急時の対応は定期的にスタッフミーティングで共有をしている。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	14	0	0	1	年に2回行っており、本年は5月に1回実施している。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	1	0	1	スタッフミーティングにて定期的な共有を行なっている。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	15	0	0	0	管理者から全体へ対応の統一を行っており、また契約書含め記載を行っている。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	14	0	0	1	利用開始前に必ず確認を行い、更新のアセスメントにて最新の物を共有している。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	1	0	1	ノートですぐに記録を残し、データとして蓄積している。

# 【あんじゅ みなみだい】

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方  
に、事業所の自己評価をしていただくものです。  
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると  
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R4/11/1～R4/11/30  
対象者： 9名  
回答者数： 9名  
回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2			
	2	職員の配置数は適切であるか	6	3			
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	1	2	6		事業所までに階段や段差があるのでバリアフリー化は厳しい。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	8	1			建物の老朽化で工夫しても改善できない部分がある。 電波が通りにくいので電話の際、相手方に迷惑をかけてしまうことがある。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2	1		
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1			
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	3			
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	1		
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		1		伝達講習などを定期的に行っている。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	3			
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	8	1			
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	9				自立度に合わせて生活に活かしやすいプログラムを考えている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	9				
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1			どうしても発案する職員に偏りがある。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	2			利用者様の反応や成長に応じてフィードバックし改善に努めている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	2			
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2			時間のない場合でも伝えるべき情報は共有できるよう努めている
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4			振り返りが出来ない日もある。パート従業員は参加できないので翌日の共有になる。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2			特記事項がある際に経過支援記録をつける等している。
	11	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1			保護者様の都合に合わせて電話や訪問面談を行い適切な課題設定や支援方法などを児発管が行えている。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1			
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	2	7			アレルギーなどの対応はしているが、それ以外の特別対応は該当者がいないため行った事がない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携（続き）	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	7			医療的ケアが必要な児童は現在いないが、協力医療機関との連携は適宜とれています。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	4	3	2		主に送迎時に共有を行っている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	3	5	1		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4	2		
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか		5	4		訪問などはあるが、積極的な交流はできていない。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	5		地域交流の経験がない。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9				
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	9				
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3	2		ニーズも特に発生していない。働いている方も多いため今後開催しても実施価値が低く感じる。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1			半年の面談の他に送迎時に伝えるべき内容を話すことができています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		1		保護者の仕事などで顔を合わせて離すことが出来ない方もいるので面談以外でも会話する機会を作っていきたい。
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	6		大々的な周知がない限り開催した記憶がない。個人情報の観点もあるので開催することが正解かわからない。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9				保護者様からのご要望やご指摘にはスピードを大事に動くよう全職員が意識している。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9				伝え方や掲示する文字にも利用者様に伝わるか職員どうして検討できている。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	3		写真つきのおたよりなど望まれているが、個人情報の面も考慮すると積極的に動けていない。
	10	個人情報に十分注意しているか	7	2			同意を得ながら注意し取り扱っている。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2			
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1	1		
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	2			
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	2			
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1			具体的な指示書をもっともらって行いたいと思っている。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	1			作成はしているが、共有が甘いので改善していく。

# 【あんじゅ そうぶだい】

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R4/11/1～R4/11/30

対象者： 10名

回答者数： 10名

回答率： 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	3	0	1	体の大きい利用者様が多い日は狭く感じる。利用曜日の利用者様の年齢による。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	1	0	1	人員配置は多めにしよう心掛けている。マンツーマンの利用者様が多い日は足りないと感じる。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	5	3	1	1	スロープがありバリアフリーである。建物の構造上適切ではない箇所もある。段差、角があり危険箇所もある。四角もあるため職員配置を工夫する必要がある。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	10	0	0	0	毎日の清掃や消毒が徹底されている。汚れた時の対応も迅速。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	2	0	3	その都度管理者がミーティングをしている。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	2	意向等を会社に報告・相談している。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	0	7	公開しているがあまり周知されていないので改善していく必要がある。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	0	6	
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3	0	4	スタッフミーティングは行っているが、以前のように社内合同では行っていない。
適切な 支援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	2	保護者様のニーズを伺いながら作成することを心掛けている。実際、原案で保護者様からのご指摘を受けて直すことがあった。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	6	1	0	3	
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	2	一人ひとりの状況を見ながら計画書を作成しプログラムに取り入れている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	6	3	0	1	個別支援計画に沿った支援を行っている。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	1	社員だけでなく、パートさんの意見も取り入れるようにしている。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	2	0	0	
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	3	各自が課題を決めて行うよう対応している。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1	0	0	できるだけ行おうと心掛けている。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	7	0	0	その日気になった点など共有できている。職員の家庭事情もあるため強制できないが、送迎後話し合う体制を取っている。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	1	0	0	
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	6	児発管が行っている。半年に一度は必ず見直しを行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1	0	0	児発管が参加している。
	2	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか					該当児なし
	3	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					該当児なし
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	5	0	0	5	十分な情報共有は図れていない。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	4	0	0	6	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	0	5	児発管が行っている。 研修に参加する機会を増やしたい。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	2	5	3	外出先で交流する場面がある。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	5	4	地域住民の方を招待する活動は行えていない。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	0	1	契約時管理者が行っており、変更の度に説明している。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	9	0	0	1	管理者が行っている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	5	ペアレントトレーニングは実質行えていない。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	1	送迎時など話をしている。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	1	相談内容を管理者に伝え対応してもらっている。
保護者への説明責任等(続き)	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	2	5	コロナ前は実施していたが今は控えている。 コロナ渦のため、行いたいができない現状。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	1	その都度誠意をもって対応している。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	1	
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	4	翌月の予定表と一緒に情報を発信しているが会報としてはではない。
	10	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	0	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	1	0	0	
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	1	0	1	定期的に通報訓練を行い、その旨を予定表で提示している。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	2	0	0	
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	2	0	1	契約時には必ず保護者様にお伝えしている。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	2	
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	2	毎週検討事例をあげている。

自己評価表  
【事業者用】

放課後等デイサービスあんじゅこぶち

実施期間：R4/11/1～R4/11/30  
対象者9名  
回答者数：9名  
回答率：100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2		限られたスペースでレイアウトを考え適切に工夫している
	2	職員の配置数は適切であるか	6	3		毎日同じではないが安全に活動できよう調整している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	1		トイレ介助にはトイレが狭い、手すりがあるとよい
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	1		業務改善点はより迅速に安全に支援できるよう日々行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9			保護者の意向等は、面談、送迎時、連絡帳を通して伝達し合っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	2		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			研修を必ず行い改善点や支援法を話し合っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			継続的に行う内容、新たな内容を話し合い集中できる環境づくりを行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			活動プログラムは制作、運動、学びの内容は週ごとバランスよく工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9			休日や長期休暇などどんな課題で過ごすかお便りなどで事前に周知している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1		毎日学校がある日は午前中に社員間、午後に非常勤と一日の支援内容、活動内容、注意点など話ができる。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2		
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			支援の検証、改善点など共有し記録もできている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8	1		
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9			子どもの下校時間は伝達漏れなどあるが職員同士連携を強化し伝達漏れを少なくしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携(続き)	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	5		コロナ収束後交流できる場を考えていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	2	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1		日々の積み重ねで信頼関係を構築でき発達の状況や課題を常に共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	1		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1		丁寧な説明がされていると思う。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1		保護者が子育ての悩みを相談し合える関係を築き一人一人の今後の支援に繋げていきたい
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	3		コロナ禍ということもあり保護者様同士の連携を図ることはまだ難しいが親子で参加していく行事等再開していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1		保護者との良い関係を築けるよう送迎時の対応や連絡帳でのやり取りを大切に迅速に且つ適切に対応している。また、情報共有もやっている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1		定期的ではないが、会報等を配布している
	35	個人情報に十分注意しているか	8	1		定期的に研修を行い意識向上を図る。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1		連絡帳や送迎等の日々の情報共有を大切に互いに伝え合いやすい関係を築いていきたい。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	4		コロナ禍の為地域住民との交流は今は難しい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9			感染症、まん延防止など研修は行えている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			年2回の避難訓練、研修では緊急、災害対応を定期的に行い危機管理に努めている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	1		定期的な研修を行い虐待防止に努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	1		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9			現状では食物アレルギーはいないが、定期的にアレルギーについては情報を確認していく。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			研修、ミーティングの中でヒヤリハットを細かく確認し合うことができている。



# 【あんじゅ グランディール】

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方  
に、事業所の自己評価をしていただくものです。  
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると  
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R4/11/1～R4/11/30

対象者： 7名

回答者数： 7名

回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3			活動の内容によって部屋を仕切ると狭く感じてしまう。 パーティションで区切り、静と動のスペースに分けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2	3		職員数が少ない時も、全体を皆で見る事が出来るようにしている。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	5	2			バリアフリーではないが、視覚で分かりやすいようにしている。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	6	1			静かに過ごしたいご利用者様もいるが難しい。 毎日フロア内の消毒を4回行っている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	2			
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		1	
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			2	
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	2	3	外部評価を受けて業務改善を話し合う場がない。 外部評価を受けているのかを知らない。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		2		量、内容ともに不十分であると感じる。
適切な 支援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				コロナ禍のため面談は実施できていないが、保護者様の意見を伺いながら作成している。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	7				
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2			
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	5	2			職員によって力量に差がある。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2			
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2			毎週プログラムを変えて行っている。 情報を収集しながら新たな取り組みを取り入れている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7				事前に話し合いの場を持っている。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7				毎日行っている。 気になる点や不安な点を確認できる場になっている。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			2	保護者様や学校の先生からの情報等を共有している。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			1	経過支援記録に記載している。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			1	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7				
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか					該当なし
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					該当なし
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	6			1	所属園の先生との情報共有を丁寧に行っている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	5			2	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			7		
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか			5	2	コロナ禍という事もあって難しいと思う。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	2	コロナ禍という事もあって難しいと思う。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		1	送迎時に行っている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	6			1	計画書の更新時に行っている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	3	1	
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				送迎時に行っている。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7				保護者様からの相談があった際、家庭連携の一環として行っている。
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		4	2	コロナ禍ということもあり実施できていない。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				迅速かつ丁寧な対応を心掛けている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7				聞き取りや伝え方を工夫している。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7				行事等の際は情報をお伝えしている。 SNSを活用した発信を行っている。
	10	個人情報に十分注意しているか	7				個人情報の含まれる書類については鍵付きの書庫を使用している。 守秘義務についてもミーティングで何度か確認があった。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1			その都度周知している。 研修での確認をした。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7				定期的に設定を変えながら皆で取り組んでいる。 プログラムとしても取り組んでいる。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		1	定期的に行っている。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1		2	
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		3		保護者様との確認はしてるが、医師の指示書を頂いていない。 保護者様への確認を行っている。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1			随時共有し、以後気を付けるように心がけている。

# 【あんじゅ ほしがおか】

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方  
に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると  
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R4/11/1～R4/11/30

対象者： 8名

回答者数： 8名

回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	1	2	静・動の活動のスペースを区切り動線等も含め安全で適切である。 日によって一人当たりのスペースが狭く感じるときもある。
	2	職員の配置数は適切であるか		4	1	3	実際の配置人数が少なく感じる日もある。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	3	3		2	階段、段差等があり、手すりを付けるなどして出来る限りの対応を行っている。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	8				清掃員を迎え入れることで常日頃衛生面の強化を行っている。 空気清浄機、加湿器等も活用しながら衛生面での強化も心がけている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2		3	事業所の取り組みや、一人一人の課題に対して定期的に見直しを行い、効率化を図るための業務改善に取り組んでいる。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			3	保護者様からの意見を真摯に受け止めながら迅速に対応に繋げ、業務改善に努めている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			3	毎年HPに掲載している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	1	4	第三者機関の取り入れを実施できていない。 自事業所内で内容を確認し、改善に繋げていけるよう共有している。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		2	1	社内・社外ともに研修の機会が少ない。 コロナの観点からも実施が難しい面もあるが、質の向上を目指すべく今後の検討課題としていく。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			1	聞き取りを基に作成している。また、長期的・短期的な視点からも組み込みながら、ニーズに寄り添った支援内容の作成、指導が出来る活動を心がけている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	5			3	ガイドラインに則り、保護者様のニーズとも擦り合わせ、全体をバランスを調整しながら作成を行っている。 所属園、保護者様、自事業所等の様々な観点からも必要な情報を頂き作成している。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			1	個別療育、集団療育ともに曜日によっても取り組み内容が変わってくるが、両側面の観点から支援が出来るように見直しを行っている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	5			3	個別・集団、平日・祝日等の様々な観点からアプローチできるように心掛けている。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		3	チーム支援として全体共通認識・理解に努め、立案を行っている。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		3	平日はほぼプリント学習のみで支援が間延びしている。 平日の取り組みにおいては、静の活動が主となっているが、動の活動も取り入れていく。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		1	時期に応じた日課、取り組みを見直しを定期的に行っている。 また、自事業所のイベント等による日課の変更もあるため、その都度保護者様にはご案内しながら理解を頂けるように努めている。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			1	職員間とのミーティングでご利用者様の情報共有を含めた共通認識、情報交換に努めている。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		3	1	4	時間を設けることが出来ていないが、情報交換、共有のための引継ぎノートを活用しながら連携強化を意識している。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8				定期的に見直しをしながら、誤字脱字、内容の確認を行っている。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			1	半年以内に計画案の評価を行っているが、コロナの観点から面談の実施率が低い。状況に応じて計画案の見直しも行う必要があれば面談を実施出来るよう努めている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点	
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			4	管理者。児発管が参加できるように勤務調整を行っている。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか			3	5	該当者なし。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			3	5	該当者なし。	
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	1	3		4	送迎時での情報交換のみになっている。 必要に応じて保護者様を仲介しての情報交換、やりとりが主となっている。	
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	2		1	5	関連機関、所属園等によっても情報交換、共有の認識の必要性の解釈に違いもあるため常に行っているとは限らない。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2			2	今後の連携課題として強化していく。 研修等の機会を作るためにも今後の連携を図っていききたい。	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1			4	3	コロナの観点もあるが、特に外部との繋がりや、関わりが低い。 地域連携の観点で交流機会を作っていくことを検討していく。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				6	2	事業所として開催していない。 地域の自治体に所属するなど関わり方についても今後の検討課題。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		3	ご利用契約を交わす際には丁寧な説明を行い、ご理解を頂きながら署名を頂けるよう務めている。	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	4	1		3	聞き取りを基に計画案を作成している。また、長期的な視点からも助言をしながらニーズに添った計画の作成、支援を心がけている。	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	1	4	多くの要望が上がっているが実施できてない。 職員配置を含めた今後の検討課題として対応をしていく。	
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			3	送迎時における丁寧な説明を心がけているが、他児童の兼ね合いもあり不十分に感じている。 ご利用者様が来所していない時間帯での対応を促しているが、仕事の都合で時間の捻出が難しいご家庭への支援が課題として改善をしていく必要がある。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		1	モニタリング等必要に応じて支援の助言を行っているが、主に送迎時に相談支援を行うことが多い。 また、状況や状態に合わせて関係機関への働きかけを行っている。	
保護者への説明責任等(続き)	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				6	2	現状は実施できていない。 コロナの観点から開催は見送っているが、保護者様からの要望も加味して慎重に検討していく必要がある。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		1	1	委員会の設置に伴い定期的な研修を通して、理解を深める・再認識する場を設けながら、適切な対応方法を学んでいく。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			1	1	丁寧・誠実な対応を意識している。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			1	4	HPやSNSなどを活用しながら発信を行っている。
	10	個人情報に十分注意しているか	8					委員会の設置に伴い定期的な研修を通して、理解を深める・再認識する場を設けながら、適切な対応方法を学んでいく。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	1	3	マニュアルに沿って対応方法については共有を図っている。マニュアルについて周知が不足している点もあるため、課題として改善をしていく。	
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	2	1	1	消防法に則り半年に一度定期的実施している。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	2	1	1	委員会の設置に伴い定期的な研修を通して、理解を深める・再認識する場を設けながら、適切な対応方法を学んでいく。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			1	4	利用契約書、支援計画書にも記載しているが、ヒヤリングを基に特性に応じた対応方法や、事前の確認事項などの確認を怠らないように心がけている。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1		5	5	該当者なし。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			3	1	毎週各事業所での報告書を確認、集計を行っている。